

乳がん検診について

乳がんは近年急増傾向にあります。原因は食生活が脂肪分の多い欧米的なものに変わってきたことです。肉料理や乳製品、揚げ物などは控えめに、バランスの良い食事を心がけることが大切です。

乳がんは、がんの中でも唯一、自分で早期発見が可能ながんです。早期発見すれば治癒率も高いので、日頃からブレスト・アウェアネス（乳房を意識する生活習慣）を実践しましょう。

【ブレスト・アウェアネスの4つのポイント】

- ① 自分の乳房の状態を知る
- ② 乳房の変化に気をつける（しこり、乳房のくぼみや引きつれ、乳頭からの分泌物、乳頭や乳輪のびらんなど）
- ③ 変化に気が付いたらすぐ医師に相談する
- ④ 40歳になったら2年に1回乳がん検診を受ける

乳がんが一番多く見られるのは、40～50歳代にかけてですが、**30歳を過ぎた頃から急増**します。30歳以上の人は特に注意が必要です。

※乳がん検診は無料クーポン券対象項目です。詳しくは「がん検診無料クーポン券について」をご覧ください。

対象者

30歳以上の女性市民の方（今年度中に30歳になられる方を含む）
で、お勤め先等で乳がん検診を受ける機会がない方
（30歳から39歳の方は個別検診のみ可）

注意事項

※乳房に入れているものが破損してしまう等の危険性があるため、**豊胸術を受けられた方は対象となりません。**

※マンモグラフィー検査は妊娠中、妊娠の可能性のある人、体内にペースメーカーのある人、授乳中、断乳後1年間は受診できません。

※乳疾患の治療中・経過観察中の方は対象となりません。（疾病の早期発見のための検診です。）

※会社等の検診・被扶養者検診で同等の検診を受ける機会がある方は対象外です。会社等の検診を受診してください。

※乳疾患の既往歴がある方、以前精密検査と診断された方は個別検診をお勧めしております。集団検診では、前回の検診結果を考慮した判定ではありません。そのため、既往歴がある方、以前精密検査となった方は同症状で精密検査となる可能性があります。

実施期間

集団検診：日時指定で行われます。詳しくは「令和7年度がん検診のご案内」をご覧ください。

個別検診：6月～2月

健診センター：6月～2月

受診回数

集団、個別、健診センターのいずれかの検診を1年度（4月～翌年3月）に1回。

検診内容

30歳から39歳：問診、超音波検査を行います。（個別検診のみ）

40歳以上：問診、マンモグラフィー検査を行います。

検診料(自己負担金)

集団検診：1100円

個別検診：1200円

乳がん検診無料クーポン券持参の方：無料

（詳しくは「がん検診無料クーポン券について」をご覧ください。）

※検診の結果、精密検査が必要となった場合、検査費・治療費等は別途費用が発生しますので、ご了承ください。

※がん検診の検診料(自己負担金)が免除される制度があります。詳しくは「自己負担金免除制度について」をご覧ください。